

第 57 回理事会議事録

1. 日 時 : 2019 年 8 月 23 日 (金) 午後 18 時 30 分～19 時 40 分
2. 場 所 : 東京都新宿区四谷 1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル 2F 四谷ブリッジセンター
3. 出席者 : 【理事 12 名】 細田博之、鳩山勝郎、浅越ことみ、伊藤直彦、久保公人、
ロバート・ゲラー、齋藤陽子、寺本直志、橋本公二、
古川京司、山田和彦、吉田正
【監事 2 名】 成田秀則、正村祐一
【事務局 4 名】 高野英樹事務局長、大政哲人国際交流事業部長、
仲村篤志競技会事業部長、清水映樹参与
(理事現在数 : 12 名、定足数 7 名、本人出席 12 名)

4. 議事の経過及び結果

鳩山勝郎会長代行を議長に、議題を逐一審議した。

第 1 号議案 第 56 回理事会議事録の承認について
議事録案を承認した。

第 2 号議案 会員の逝去および退会について
以下の会員の逝去および退会が報告された。
逝去 石井利子 (会員番号 41625)
平井堯 (会員番号 7643)
清水康裕 (会員番号 88910)
退会 宮田亮平 (会員番号 52766)

第 3 号議案 各委員会及び事業部報告
鳩山会長代行より連盟 1 階事務所の移転の件について以下の報告があり、確認の上これを了承した。
現在の虎ノ門実業会館 1 階の連盟事務所は、同ビル地下 1 階に現在と同じ面積を使用する形で移転する。移転日は 11 月 2 日、3 日、4 日の 3 日間を予定する。移転後は地下 1 階を四谷 BC がこれまで通り賃借し、連盟に転貸する。移転後の貸室料は月額 443,100 円であり現在よりも若干少なくなる。2019 年 11 月に設置する連盟事務局スペースの間仕切りの工事費用、および連盟事務局の移転費用は四谷 BC が負担する。敷金については、1 階の敷金 1,260 万円は原状回復費を除いた額が虎ノ門実業会館より返却される。地下 1 階の移転先および連盟が既に使用している地下 1 階の図書スペース、会議室、ディーリングスペースの全てに対する敷金 1,200 万円を連盟は四谷 BC に差し入れる。

同時に四谷 BC は 900 万円を長期貸付金の返済金として連盟に支払う。1 階の原状回復工事費、および移転後の地下 1 階の連盟事務局スペースで将来発生する場合の原状回復工事費のどちらについても、連盟と四谷 BC の折半とする。鳩山会長代行より虎ノ門実業会館四谷ビルの共同使用に関する覚書の改定案について提案があった。検討の結果これを承認し、細部を詰めた上で 10 月の理事会で再度報告することとした。

1. 企画委員会

吉田企画委員長より 7 月 10 日開催の企画委員会について報告があった。ナショナルディレクタ WG より、次回 2020 年度のナショナルディレクタ採用試験については実技試験を行わず筆記試験のみとすること、ナショナルディレクタの採用については現在の試験方式をあと数回実施しその先については状況を見て判断することが報告された。

ACBL のリジョナルの状況については、参加人数は減少傾向にあり、日本以上に高齢化している。WBF の会計報告については、WBF は各国からの会費収入および毎年の世界選手権の開催の黒字により収支的に安定している。

2. センター協議委員会

山田センター協議委員長より 7 月 9 日開催のセンター協議委員会について報告があった。

3. 代表選抜委員会

橋本代表選抜委員長より 2019 年第 44 回世界ブリッジ選手権ウィメン日本代表の NPC は古田一雄氏に決定したことが報告された。

4. 競技委員会

寺本競技委員長より 7 月 3 日（水）開催の競技委員会について報告があった。

藤山杯のフライト数については、参加チーム数が 34 チーム以下となった場合についても可能な限り 3 フライトを維持することを確認した。

5. 普及事業部

齋藤普及事業担当理事より 2019 年度前期のブリッジ講座の単位取得者数の報告があった。

齋藤普及事業担当理事より 2019 年度の各大学、高校のブリッジ部の所属人数の報告があった。

6. 競技会事業部

ゲラー競技会事業担当理事より競技会事業部活動状況および資格獲得者の報告があった。

7. 国際交流事業部

吉田国際交流事業担当理事より 2019 年第 52 回 APBF 選手権のウイメンおよびシニアチームの結果について報告があった。

吉田国際交流事業担当理事より 8 月 21 日に開催された横浜ブリッジフェスティバル諮問委員会について報告があり、2021 年横浜ブリッジフェスティバルの開催について以下の提案がなされた。

2021 年横浜ブリッジフェスティバルは、2021 年 2 月 10 日（水）から 2 月 14 日（日）までの 5 日間とし、従来の火曜日スタート、日曜日終了のスケジュールより 1 日短縮することとしたい。その理由は、従来は火曜から木曜まで横浜カップの予選、金曜日の横浜カップのノックアウトラウンドおよび IMP ペアを開催していたが、金曜日の IMP ペアへの海外勢の参加者数が伸びず、日程の間延び感が否めない状況であった。1 日短縮することにより、横浜カップの予選が水曜から金曜、横浜カップのノックアウトラウンド、横浜スイスチーム、横浜オープンペアが土曜および日曜とコンパクトになるため海外勢もより参加しやすくなると思われる。

検討の結果、これを承認した。

8. 法人・管理部

寺本法人・管理担当理事より 7 月末時点の予算決算対照表、比較財務諸表、および月次収支実績について報告があった。

第 4 号議案 その他の議案

1. ルール委員会の委員の承認について

ルール委員会の委員を以下の通り承認した。

ルール委員会

委員長：ロバート・ゲラー

委員：松田神一、宮内宏

事務局：仲村篤志

2. 次回理事会開催について

次回理事会は 2019 年 10 月 25 日（金）午後 6 時 30 分に開催する。

当日配布資料：第 3 号議案「横浜ブリッジフェスティバル諮問委員会議事録」

「連盟 1 階事務所の移転についての現状報告」「虎ノ門実業会館
四谷ビルの共同使用に関する覚書」

2019 年 8 月 23 日（2019 年）

公益社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

第 57 回理事会

代表理事 細田 博之
代表理事 鳩山 勝郎

監 事 成田 秀則

監 事 正村 祐一